



早稻田大学系属早稻田実業学校高等部

〒185-8505 東京都国分寺市本町1-2-1 TEL042-300-2121 校長 佐々木 慎一



〈URL〉 <https://www.wasedajg.ed.jp/>

沿革 1901年設立。2001年創立100周年を迎え、キャンパスを国分寺に移転しました。翌2002年、早稲田大学の系列校として初めての男女共学に移行しました。2026年に創立125周年を迎えますが、校舎増築、カリキュラム改定などハード面、ソフト面の改革を断行しています。

校風・教育方針

創立以来、校は「去華就実」、校訓「三敬主義」を掲げます。「去華就実」とは表面的な事象に惑わされることなく、物事の本質を見極めることの大切さを説きます。虚飾が横行する現代情報化社会にこそ求められる資質です。「三敬主義」は、他者を敬し、己を敬し、事物を敬すことを意味します。つながりが希薄な現代社会に、その教えは重みを持って響きます。

カリキュラムの特色

中高等部のカリキュラムは、バランスのとれた基礎学力の育成と習得した知識の活用を重視し、生徒には様々な角度や視点から物事を捉え、多角的に考察するよう促しています。

中等部の総合的な学習の時間では、1年次に国分寺探検やボランティア体験、2年次にはJTBパブリッシング社と連携し国分寺の魅力を紹介する早実版「るるぶ」の製作、3年次は個人で課題を設定・取材・実験を経て、卒業研究レポートの作成に取り組みます。レポートは力作が揃い、優秀作品は卒業式で表彰されます。

高等部では2年次に、早実セミナーと呼ばれる

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



少人数ゼミ形式の授業を全員が受講し、人文学、社会科学、自然科学のユニークなテーマにつき、個人で研究を行い、論文を作成・発表します。英国ラグビー校への1年間の留学制度、公認留学制度、個人研修を財政的に支援する研修基金、海外交流プログラムなど、生徒の主体的な学びを支える制度が整っています。

情報教育

高等部1年では「情報Ⅰ」を必修、3年文系クラスで「情報Ⅱ」、選択科目として「情報特論」を設置しています。

環境・施設設備

国分寺キャンパスは、全ての教室に電子黒板とホワイトボードが設置され、さらに床暖房を施した快適な学習環境です。新校舎125号館は、校庭に面したガラス張りの大きな窓が開放的な雰囲気を生み出し、生徒のImagination、Creativityを刺激し、授業では活発なやりとりが展開されています。図書館には、8万冊の蔵書が収容されています。トレーニングルームでは、米国公認資格を有するアスレチックトレーナーの指導のもと、安全

Information

推薦入試（高等部）

学業のみならず、中学時代に芸術、スポーツの諸分野で優秀な活動実績をおさめ、入学後も実力を伸ばし、学業との両立を図る意志をもつ生徒を対象に行う入試制度です。出願の際に、スポーツ分野・文化分野のいずれかを選択します。両分野の併願はできません。



かつ快適な環境で強化を取り組んでいます。卒業生の小室哲哉氏の名を冠した小室ホールは、講演、演奏、演劇など芸術的な催しには最適な空間です。

学校行事・クラブ活動

クラスが一体となる体育祭、演劇、演奏といった華やかさに満ちた文化祭など、生徒の自主性が色濃く出ている行事の多いことが特色です。委員会が様々な行事を実施し、充実した学校生活を送る

ための整備を担当します。各委員会を統括する生徒会は、生徒の自主的な運営に任されており、会長以下生徒会役員が中心となって運営しています。

クラブ活動では、硬式野球をはじめ、ラグビー、硬式テニス、サッカー、陸上、ゴルフ、バスケットボール、少林寺拳法、山岳、弓道など毎年好成績をおさめている体育系クラブが多くあります。また、音楽部、書道部、美術部、演劇部、吹奏楽部などの文化系クラブも盛んです。

データファイル

■2026年度入試日程

中等部 帰国生は男女若干の募集

募集人員	出願期間※	試験日	発表日	手続締切日
男約70 女約40	郵 1/10~1/14	2/1	2/3	2/4

※検定料振込は1/10まで

高等部 帰国生は男女若干の募集

募集人員	出願期間※	試験日	発表日	手続締切日
推薦 約55*	郵1/15~1/16	1/22	1/23	1/24
一般 男約45 女約45	郵1/24~1/27	2/10	2/12	2/13

※検定料振込は推薦1/10、一般1/24まで

*推薦の募集は、スポーツ・文化分野約45人、指定校10人

■2026年度選考方法・入試科目

中等部

国語、算数、理科、社会

〈配点・時間〉 国・算=各100点60分 理・社=各50点30分

〈面接〉なし

高等部

推薦：書類審査（自己推薦書、調査書、出身学校長の推薦書等）、面接【出願条件】（スポーツ・文化共通）卒業見込みの男女 第一志望者 12月に実施される活動実績資格相談を受けた者 入学後出願資格に関わる課外活動を継続し学業との両立のできる者 各学年の欠席日数が原則として7日以内 保護者または保護者に準ずる家庭から通学できる者 内申が中学3年次12月末までの合計34（平均3.8）、2がない者 都道府県大会入賞、全国・関東大会出場など優秀な活動実績を持ち、人物的に優秀である者 ※指定校推薦あり

一般：国語、英語（リスニング含む）、数学

〈配点・時間〉 国・数=各100点60分 英=100点70分

〈面接〉推薦のみ生徒個人 きわめて重視

■2025年春併設大学への内部進学状況

ほぼ全ての生徒が、早稲田大学各学部へ推薦され

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

ます。在学時におさめた成績、人物評価などを総合的に判断し、進学する学部・学科が決まります。早稲田大学-332(政治経済65、法29、文化構想19、文9、教育50、商53、基幹理工27、創造理工22、先進理工14、社会科25、人間科5、スポーツ科3、国際教養11)

なお、このほか東京大、筑波大、信州大などに合格しています。

■2025年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
345人	337人	0人	0人	0人	0人	8人

■2025年度入試結果

中等部

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
一般男 約55*	387(2)	345(2)	80(0)	4.3
女 約40	221(5)	202(5)	46(1)	4.4

() 内は帰国の内数。募集人数は一般のうち男女若干

高等部 推薦は指定校を含む

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦男 約40	107	107	45	2.4
女 21	21	10	2.1	
一般男 約50	638(30)	590(28)	141(8)	4.2
女 約30	412(32)	380(31)	87(13)	4.4

() 内は帰国の内数。募集人数は一般のうち男女若干

学校説明会 要予約

★中等部 10/19 10/26

★高等部 推薦：10/19 一般：10/25 10/26
学校見学(外観のみ)可。日程はホームページをご覧ください

見学できる行事 要予約

文化祭(いなほ祭) 10/11・10/12

体育祭 中等部10/8 高等部10/7